



住吉小だより

<http://www.fuchu12s.fuchu-tokyo.ed.jp/>
電話 042-361-6319 FAX 042-334-0873

府中市立住吉小学校
校長 木下 和紀
令和6年8月29日
令和6年度 第6号

自分を高めるために

副校長 進藤 智洋

今年の夏休みは、パリオリンピックがあり、選手の活躍ぶりに触れ、応援に熱くなった方が多いと思います。私自身は選手の本番でのパフォーマンスに魅了されたことはもちろんですが、ここに行きつくまでの一人一人のエピソード（どのような努力や準備をしてきたか）を知ることで、より一層、応援に力が入りました。児童の皆さんも選手から感じ取った刺激を自己の生活に取り入れ、活かしてほしいです。

昨日からはパラリンピックが開幕しました。引き続き、いろいろなスポーツ競技に触れて、楽しんでほしいと思います。本校では、レガシーとして障害者理解教育を推進しており、昨年度のブラインドサッカーの寺西 一 選手（東京パラリンピック5位入賞）に続いて、車いすバスケットボールの藤澤 潔 選手（東京パラリンピック銀メダリスト）にご来校いただくことになりました。選手との交流やパラスポーツの体験を通して、障害のある人やそれを支える人への理解が深まることを願っています。



いよいよ、今日から2学期が始まりました。1年間のうちで最も長い学期になります。学校の教育目標である「かしこく」「やさしく」「たくましく」を実現できるように、自己の目標を立てて、「挑戦」を続けてほしいと思います。充実した2学期になるよう、一日一日を大切に、自分のペースで取り組むことを期待しています。

先日、私の同年代の歌手である相川 七瀬さんのお話を伺う機会に恵まれました。相川さんは、歌手としての活動を続けながら、40代で大学進学、この3月に卒業し、4月からは大学院に進学されています。3児の母でもあり、非常に忙しい毎日を送っているそうです。この大人になってからの「学び直し」という挑戦から、物事の見方が多面的になっている、大量の情報や語彙に触れることで物事の理解力向上や創造力の高まりを感じられ、作詞など音楽活動にも良い効果が出ているとのことでした。自己の興味や好きなこと、好奇心を大切にして、学びという行動を起こしていることに素晴らしさを感じ、大きな刺激を受けました。

日本人の平均寿命は男性が81.09歳、女性が87.14歳となり、近頃は人生100年時代と言われています。「学び」が本分である子供たちとともに、人生を豊かにする「学び」に周りの大人も挑戦していきましょう。



◇2学期の主な行事予定◇

- 9月 18日（水）～21日（土）わくわく自然教室（5年）
- 10月 9日（水）～11日（金）日光移動教室（6年）
- 10月 26日（土）学校公開 避難所開設訓練
- 11月 15日（金）16日（土）学習発表会【18日（月）振替休業日】
- 12月 25日（月）終業式

学年行事などについては各学年だよりを確認してください。

特別支援教室「ひばり」って、どんなところ？

住吉小学校を拠点校として、矢崎小、南町小を「ひばり」教員5名が巡回して指導しています。現在、3校で約60名の児童が、週2時間程度校内の「ひばり」教室に通室して学習しています。



【ひばり教室では】

教員と1対1の個別学習や、数名の子供たちで学ぶ小集団学習を行っています。自分の気持ちを言葉で表現できるようになることで、友達とうまくかかわれるようになったり、困ったときに助けを求めることができるようになったりします。また、対人関係や学習の土台となる体づくりや体の動きづくりに着目した指導も行っています。日常生活で過ごしやすくなるよう指導しています。

【ひばりの学習】



《個別学習》

児童と教員が1対1で学習します。
児童のニーズや発達段階に応じた学習を行います。

《小集団学習》

児童の指導目標に合わせたグループ編成を行っています。指導する内容は、「基礎的内容」「発展的内容」から、児童の実態や経験を考慮しながら選択して指導しています。

基礎的内容… 『知る・経験する』ことをねらいとしています。学校におけるルールやマナー、自分の体の動かし方、他者とかかわるための言葉などを知り実際にかかわる経験を重ねさせます。また、「感覚・感情」を言葉にする活動などを通して「他者とかかわる土台」を養うことを中心に指導します。

発展的内容… 『かかわる・考えて動く』ことをねらいとしています。他者とかかわるを楽しむ、自分の感情を適切に伝える、他者の感情や周りの状況に気付いて場に合わせて行動する、他者の感情や様子を理解してかかわる、自己理解を深め、自分に合った対処法を実践するなどを中心に指導します。



【大切にしていること】

「ひばり」で学んだことを日常生活の中で活かせるように、保護者の方や在籍学級担任と連絡を取り合うことを大切にしています。

☆特別支援教室「ひばり」を利用するためには、いくつかの手続きや検討会を経る必要があります。まずは在籍学級担任にご相談ください。

【「ひばり」教室説明会のお知らせ】

特別支援教室「ひばり」の入室をご検討されている保護者や関係機関の方を対象に、説明会を以下の日程で行います。

日時 10月26日(土) 14:00～14:30

場所 住吉小学校 (南町・矢崎小学校在籍の方も住吉小学校で行います。お間違いのないようにおいで下さい。)

※ 参加を希望される方は、10月11日(金)までに在籍学級担任へお知らせください。
申込書がついた説明会案内をお渡しいたします。